

令和2年度 予算編成について

我が国の景気は、雇用・所得環境の改善が続く中で、緩やかな回復が続くことが期待される一方、通商問題を巡る動向、中国経済の先行き、海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響に加え、消費税率引き上げ後の需要変動など、今後の景気動向には引き続き注視が必要である。

また、国が推し進める地方法人課税の一部国税化や地方消費税清算基準の見直し、ふるさと納税制度など、都市部への不合理な税源偏在是正措置は、本区一般財源の減収リスクの大きな要因となっており、今後も予断を許さない状況である。

こうしたなか、今日の区政には、高齢化に伴う社会保障経費の増加、老朽化が進む公共施設の再編・整備への対応、さらには大規模災害への備え等、将来に向けて直面するさまざまな課題が山積しており、確実に対処していく必要がある。

本区では、徹底した健全財政推進の取組に加え、新公会計制度導入による職員一人ひとりのコスト意識の醸成や組織マネジメント力の向上、PDCAサイクル機能強化等を図り、行財政改革を加速させているところである。今後も区民の生活基盤をしっかりと維持していくことを念頭に、本区の誇る地域力をさらに高め、「誰もが安心して自分らしく暮らせるまち」を目指して、70万区民とともに、全力で取り組んでいかなければならない。

こうしたことから、令和2年度は、これまで培ってきた健全財政を堅持しつつも、区民の期待に応える施策を展開する歩みを止めることなく、財源の効果的活用と将来に向けて負担を先送りしない、計画性、持続性のある行財政運営を目指し、下記の視点による予算編成を行った。

記

1 東京2020大会の成功とレガシーの構築

区民とともに東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を成功に導き、そのレガシーとして、人と人とのつながりや助け合いの心を育んでいく事業を展開する。

2 誰もが安心して自分らしく暮らせるまちの実現

国が認める先導的共生社会ホストタウンとして、ユニバーサルデザインのまちづくりと心のバリアフリーをさらに推進する施策を展開する。

3 SDGs（持続可能な開発目標）への取組

本区が実施する事務事業を国際的な目標であるSDGsの17ゴールに分類し、重点施策を新規・拡充事業として展開する。

目 次

令和2年度 予 算 概 要	1
SDGs 17の目標	3
令和2年度 新規・拡充事業の概要	
3 すべての人に健康と福祉を	5
4 質の高い教育をみんなに	9
8 働きがいも 経済成長も	15
9 産業と技術革新の基盤をつくろう	19
10 人や国の不平等をなくそう	20
11 住み続けられる まちづくりを	23
12 つくる責任 つかう責任	25
15 陸の豊かさも守ろう	26
16 平和と公正をすべての人に	27
17 パートナーシップで目標を達成しよう	29
「東京2020大会の成功」と「レガシーの構築」	32
令和2年度主要事業	33

令和2年度 予算概要

予算規模

(単位：百万円)

会計名	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率(%)	
一般会計	266,426	247,177	19,248	7.8	
特別会計	国民健康保険事業	60,746	61,891	1,144	1.8
	介護保険事業	46,272	45,133	1,140	2.5
	後期高齢者医療	13,678	13,183	495	3.8
	合計	120,696	120,206	490	0.4
総計	387,122	367,384	19,738	5.4	

歳入(一般会計)

(単位：百万円)

科目名	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率(%)
特別区税	55,576	54,317	1,258	2.3
地方譲与税	1,045	1,026	19	1.9
利子割交付金	150	150	0	0.0
配当割交付金	600	600	0	0.0
株式等譲渡所得割交付金	500	500	0	0.0
地方消費税交付金	15,900	10,420	5,480	52.6
自動車取得税交付金	0	200	200	皆減
環境性能割交付金	200	100	100	100.0
地方特例交付金	450	400	50	12.5
特別区交付金	92,500	90,300	2,200	2.4
分担金及び負担金	2,201	2,796	596	21.3
使用料及び手数料	4,151	4,153	2	0.1
国・都支出金	78,799	72,220	6,579	9.1
繰入金	7,126	2,375	4,751	200.0
繰越金	2,574	1,883	691	36.7
特別区債	0	1,131	1,131	皆減
その他	4,654	4,606	49	1.1
歳入合計	266,426	247,177	19,248	7.8

(注意) 各計数は原則、表示単位未満四捨五入のため、合計等が一致しないことがあります。

歳 出 (一般会計)

(単位：百万円)

科 目 名	令和2年度	令和元年度	増 減 額	増減率(%)
議 会 費	927	922	6	0.6
経 営 企 画 費	9,396	7,290	2,107	28.9
新 庁 舎 ・ 大 型 施 設 新 建 設 推 進 費	95	0	95	皆増
危 機 管 理 費	560	896	336	37.5
総 務 費	7,615	8,264	649	7.9
都 市 開 発 費	6,559	5,770	790	13.7
環 境 費	10,314	9,363	951	10.2
文 化 共 育 費	7,996	8,357	362	4.3
生 活 振 興 費	11,190	9,001	2,188	24.3
福 祉 費	73,368	73,887	519	0.7
子 ど も 家 庭 費	62,681	58,205	4,476	7.7
健 康 費	22,201	21,825	376	1.7
土 木 費	18,169	17,340	829	4.8
教 育 費	34,892	23,926	10,966	45.8
公 債 費	162	1,831	1,669	91.1
予 備 費	300	300	0	0.0
歳 出 合 計	266,426	247,177	19,248	7.8

歳 出 (一般会計・性質別)

(単位：百万円)

性 質 名	令和2年度	構成比 (%)	令和元年度	構成比 (%)	増 減 額	増減率(%)
人 件 費	39,708	14.9	35,808	14.5	3,899	10.9
扶 助 費	99,843	37.4	97,145	39.3	2,698	2.8
公 債 費	162	0.1	1,831	0.7	1,669	91.1
義 務 的 経 費	139,713	52.4	134,784	54.5	4,929	3.7
投 資 的 経 費	35,310	13.3	25,129	10.2	10,181	40.5
繰 出 金	20,985	7.9	20,525	8.3	460	2.2
そ の 他	70,417	26.4	66,739	27.0	3,678	5.5
合 計	266,426	100.0	247,177	100.0	19,248	7.8

(注意) 各計数は原則、表示単位未満四捨五入のため、合計等が一致しないことがあります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



1 貧困をなくそう
あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる



2 飢餓をゼロに
飢餓を終わらせ、食料安定保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する



3 すべての人に健康と福祉を
あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する



4 質の高い教育をみんなに
すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する



5 ジェンダー平等を実現しよう
ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う



6 安全な水とトイレを世界中に
すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する



8 働きがいも経済成長も
包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する



9 産業と技術革新の基盤をつくろう
強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る



10 人や国の不平等をなくそう
各国内及び各国間の不平等を是正する



11 住み続けられるまちづくりを
包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する



12 つくる責任 つかう責任
持続可能な生産消費形態を確保する



13 気候変動に具体的な対策を
気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる



14 海の豊かさを守ろう
持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する



15 陸の豊かさも守ろう
陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する



16 平和と公正をすべての人に
持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する



17 パートナリシップで目標を達成しよう
持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

「SDGs 17の目標」と「令和2年度の新規・拡充事業」

SDGs 17の目標			主たる目標			関連目標
			新規	拡充	計	
1	貧困					23
2	飢餓					4
3	健康・福祉		13	7	20	21
4	教育		11	7	18	31
5	ジェンダー					9
6	水・衛生					2
7	エネルギー					4
8	経済・雇用		11	7	18	15
9	イノベーション		2		2	21
10	不平等		5	5	10	23
11	都市		4	5	9	16
12	生産・消費		2	1	3	7
13	気候変動					6
14	海洋資源					3
15	陸上資源		2		2	3
16	平和		5	1	6	23
17	パートナーシップ		11	5	16	38
合計			66	38	104	249

1 令和2年度の新規・拡充事業に、主たる目標を設定した。

2 各事業に、他の関連する目標がある場合は関連目標として設定した。

令和2年度 新規・拡充事業の概要

〔単位：千円〕

2年度当初予算額(元年度当初予算額)



3 すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

1. 特別養護老人ホーム待機者解消対策（新規）



33,635 (皆 増)

特別養護老人ホームの待機者解消のため、介護付有料老人ホームの空床を活用し、待機者に対し、特養と有料老人ホームの入居費の差額の1/2を補助
補助額上限：70,000円

2. 介護・福祉人材緊急確保・定着奨励金（新規）



40,141 (皆 増)

区内の同一介護・障害福祉サービス事業所で3年間就労を継続した常勤職員に対して、年額10万円の奨励金を交付することで、人材の定着を促進
実施期間：令和6年度までの5年間

3. フレイル予防セミナー（新規）



243 (皆 増)

フレイル予防の取組みを充実させるため、食事や運動、社会参加を促すセミナーを開催

(1)会場：コミュニティ会館・なごみの家など

(2)内容：筋力トレーニング、健口体操などの実技と学習

4. にこにこ運動教室運営支援（新規）



840 (皆 増)

介護予防のための「にこにこ運動教室」を自主的に開催する団体に指導員を派遣

(1)派遣料：団体負担1,000円（団体発足後3年間免除）

(2)派遣回数：1団体あたり月2回（年24回）

5. 認知症あんしん検診（新規） 介護保険事業特別会計



7,810 (皆 増)

認知症の早期発見・対応につなげるため、区内医療機関において
認知機能検査を実施

- (1)対象：75歳、77歳、79歳、81歳、83歳で、長寿健診で認知機能低下の
兆候が見られる者
- (2)実施期間：令和5年度までの4年間

6. 認知症徘徊等緊急保護（新規）



1,041 (皆 増)

認知症等で徘徊し、警察に保護された高齢者を、身元が判明するまでの間、
施設で一時保護し、身体的・心理的な負担を軽減

7. 地域密着型サービス拠点整備補助（拡充）



22,653 (14,400)

開設準備経費補助（7月開設予定）

- (1)認知症高齢者グループホーム：1施設
- (2)小規模多機能型居宅介護：1施設

8. くすのきクラブ加入促進インセンティブ（拡充）



2,400 (2,400)

インセンティブの中に区民施設レストラン割引券を追加

配付枚数：1人2枚 @500円

穂高荘・塩沢江戸川荘の宿泊割引券（1人2枚@1,000円）とあわせて配付

9. 特定不妊治療助成（新規）



36,182 (皆 増)

高額な治療費を要する特定不妊治療の経済的・精神的負担を軽減するため、
医療保険が適用されない治療費の一部を助成

- (1)助成対象：江戸川区に住所を有する東京都特定不妊治療費助成対象者
- (2)助成金額：都の助成額を除く治療費のうちステージに応じ、1回あたり
25,000円～50,000円（年齢により上限回数あり）

10. 母子健康手帳（拡充）



1,925 (1,301)

父親の育児参画を促進するとともに、妊娠期から18歳まで活用できるように内容を刷新し、タイトルを「(仮称)親子健康手帳」に変更

11. 訪問型産後ケア（拡充）



11,650 (7,847)

産後に心身の不調または育児に不安がある母と子に対して、従来の宿泊型や通所型に加え、助産師が訪問し産後ケアを実施
訪問型：300組（宿泊型 10組、通所型 150組）

12. 子ども朝ごはん食堂（新規）



684 (皆 増)

子どもたちが自ら調理する力を身につけるため、学校で始業前に地域ボランティアとともに、おにぎり等の朝ごはんを作って食べることで、適切な食習慣・食生活を働きかけ

(1)実施予定校：10校（月1回）

(2)構成：学校評議員、民生・児童委員、学校応援団、ファミリーヘルス推進員など

13. 発達相談・支援センター（拡充）



266,013 (54,864)

令和2年4月から機能を拡大して、児童発達支援や保育所等訪問支援などを実施

14. ピアサポーター育成・支援（新規）



2,426 (皆 増)

障害のある人が自らの体験などに基づき、他の障害ある人を支援するピアサポーターの育成や活躍できる場を創出

15. 被保護者居宅生活安定化自立支援（拡充）



21,215 (16,668)

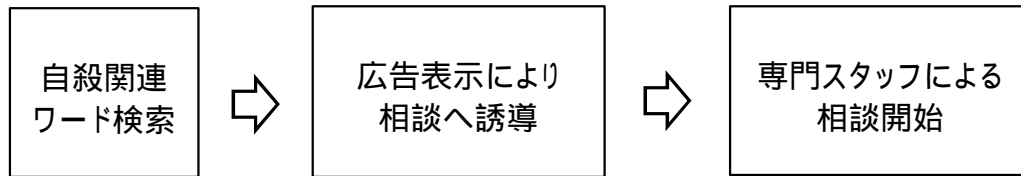
生活保護の被保護者を対象に、家庭訪問や通院同行など精神障害者の利便性向上を図るため、相談日を週4日から5日に変更

16. インターネット・ゲートキーパー（新規）



6,848（皆増）

インターネットを活用し、ウェブ検索から自殺ハイリスク者をいち早く把握し、相談支援を開始



17. 被保護者健康管理支援（新規）



21,551（皆増）

生活保護の被保護者を対象に、医療データに基づいた医療的支援や生活支援を通して自立を支援

効果：健康や生活の質の向上、医療扶助の適正化、健診受診率向上

18. 屋外喫煙所の整備（新規）



38,918（皆増）

主要駅の周辺に、順次、屋外喫煙所を整備するとともに、「受動喫煙防止重点区域」として指定し、屋外での望まない受動喫煙を防止

19. 受動喫煙防止対策（拡充）



11,626（皆増）

飲食店などの受動喫煙防止に関する相談対応や監視指導を実施

- (1) 喫煙可能室設置施設届出の受理
- (2) 相談対応のコールセンター設置と制度周知
- (3) 通報等に基づく施設への立入調査と改善指導

20. 区民交通傷害保険制度の導入（新規）



601（皆増）

自転車事故防止の意識向上や被害者の救済などを目的に区民交通傷害保険を導入

- (1) 交通傷害 保険料 1,000円（補償額 150万円）
- 保険料 1,700円（補償額 350万円）
- 保険料 2,900円（補償額 600万円）
- (2) 交通傷害 + 自転車賠償 各コース + 400円（自転車損害賠償 1億円）



4 質の高い教育を みんなに

すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する

1. 長期育児休業支援補助（新規）



35,000 (皆 増)

3歳までの育休取得を促進するため、区内事業者や育休取得者を支援

(1)事業者： 育休取得者の代替職員確保に係る求人広告費の1/2を支給
(最大50万円)

育休取得者と代替職員の賃金差の1/2を支給
(年間最大150万円)

(2)育休取得者：2歳以降も育児休業給付金と同水準（賃金の50%）の
手当を支給（年間最大150万円）

2. 保育士等確保・定着支援（新規）



40,000 (皆 増)

区内私立保育施設・幼稚園で働く魅力を高め、継続した勤務につなげるため、
勤続年数5年ごとに報奨金を支給

支給額：100,000円（5年・10年・15年・20年・・・）

3. 保育士等キャリアアップ研修（拡充）



1,295 (368)

保育の質の向上につながるキャリアアップ研修を実施

(1)内容：乳児保育、障害児保育

(2)回数：1分野につき15時間

4. 私立保育園保育委託（拡充）



17,651,600 (16,249,037)

私立保育園：90園（定員 9,296人） 99園（定員 10,021人）

5. 学校給食費保護者負担軽減（新規）



136,180 (皆 増)

給食費の改定に伴う保護者負担の軽減を図る

実施期間：令和2年4月～令和5年3月（予定）

(1) 食材費の一部補助

全児童・生徒に1人当たり月額200円

令和3年度 150円/月、令和4年度 100円/月

(2) 多子世帯の補助（第3子以降の給食費無償化）

就学援助制度の認定基準を引き上げ、第3子以降の給食費を無償化

6. 放課後補習教室（新規）



166,709 (皆 増)

学習に不安を抱える児童・生徒を対象に民間やNPO法人などによる補習教室を開催し、基礎・基本の定着や学習習慣の確立など主体的に学ぶ資質・能力を育成

(1) 教科：算数・数学

(2) 回数：週5日（放課後1時間程度）

令和2年度は、30校をモデル校に選定し実施

7. 学校マネジメントの強化（新規）



404,396 (皆 増)

質の高い学校教育の維持向上を図るため、副校長の業務支援を行う
会計年度任用職員を小中学校に配置

8. 日本語指導員の派遣（拡充）



33,600 (16,800)

日本語の指導が必要な児童・生徒に対する派遣回数を40回から80回に拡大

対象人数：105人（1回あたり2時間）

9. チルドレン・サポートチーム（拡充）



64,692 (24,219)

スクールソーシャルワーカーを増員し、不登校児童・生徒への対応を強化

体制：スクールソーシャルワーカー 12人、臨床心理士、教育研究員等

10. 学校施設の改築（拡充）



11,698,953 (3,146,312)

東小松川小学校の改築
〔改築計画〕

223,794 (皆 増)

2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
基本設計	実施設計	既存校舎解体 新校舎建設	新校舎建設	外構・校庭整備

基本設計、耐力度調査、土質調査等

大杉東小学校の改築
〔改築計画〕

198,544 (皆 増)

2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
基本設計	実施設計	既存校舎解体 新校舎建設	新校舎建設	外構・校庭整備

基本設計、耐力度調査、土質調査等

上小岩小学校の改築
〔改築計画〕

194,656 (皆 増)

2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
基本設計	実施設計	既存校舎解体 新校舎建設	新校舎建設	外構・校庭整備

基本設計、耐力度調査、土質調査等

二之江小学校の改築
〔改築計画〕

23,100 (159,990)

元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
基本設計	実施設計	既存校舎等解体 新校舎建設	新校舎建設	外構・校庭整備

仮設校舎賃借等

南小岩小学校の改築
〔改築計画〕

78,858 (165,670)

元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
基本設計	実施設計	既存校舎解体 新校舎建設	新校舎建設	外構・校庭整備

プール解体、仮設校舎賃借等

篠崎小学校の改築

77,471 (154,509)

〔改築計画〕

元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
基本設計	実施設計	既存校舎解体 新校舎建設	新校舎建設	外構・校庭整備

プール解体、仮設校舎賃借等

小岩小学校の改築

2,503,663 (116,244)

〔改築計画〕

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
基本設計	実施設計	既存校舎解体 新校舎建設	新校舎建設	外構・校庭整備

〔概要〕校舎延面積：8,448㎡

普通教室数：18教室

特別教室数：10教室、管理諸室他

諸施設：屋内運動場、屋上プール

小岩第二中学校の改築

2,804,080 (83,744)

〔改築計画〕

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
基本構想・計画 基本設計	実施設計	既存校舎解体 新校舎建設	新校舎建設	外構・校庭整備

〔概要〕校舎延面積：9,395㎡

普通教室数：15教室

特別教室数：12教室、管理諸室他

諸施設：屋内運動場、屋上プール、武道場

小松川・平井地域中学統合校の改築

3,404,360 (18,051)

〔改築計画〕

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
基本構想・計画 基本設計	実施設計	既存校舎等解体 新校舎建設	新校舎建設	新校舎建設 外構・校庭整備

〔概要〕校舎延面積：11,319㎡

普通教室数：33教室

(通常学級 19教室、特別支援学級 5教室、夜間学級 9教室)

特別教室数：14教室、管理諸室他

諸施設：屋内運動場、屋上プール、武道場

瑞江第三中学校の改築
〔改築計画〕

2,190,427 (2,448,104)

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
基本構想・計画 基本設計	実施設計	新校舎建設	新校舎建設	既存校舎等解体 外構・校庭整備

〔概要〕校舎延面積：9,345m²

普通教室数：16教室

特別教室数：13教室、管理諸室他

諸 施 設：屋内運動場、屋上プール、武道場

11．中学校携行品収納棚の設置（新規）

53,742 (皆 増)

学習用具の持ち運びを必要最低限とするため、収納棚を中学校の教室に設置

12．電子黒板の追加配備（拡充）

200,158 (皆 増)

小学校の少人数教室及び特別教室等へ電子黒板を配備

31校 250台（その他の小中学校へは令和3年度に配備を計画）

13．共育プラザ中央の開設（新規）



85,561 (皆 増)

「誰もが自分らしくいられる第3の居場所」として、グリーンパレスに
共育プラザ中央を開設

(1)事業開始：令和2年5月

(2)開所時間：年末年始を除く全日 9時～21時

不登校等の課題を抱えた児童への個別支援も実施

14．えどがわ文化コンシェルジュ（新規）



880 (皆 増)

「何かをやってみたい！」という区民に合った文化活動を紹介

(1)設置窓口：総合文化センター、タワーホール船堀、グリーンパレス

(2)インターネット検索：令和2年10月開設

15. 「図書館」×「スポーツ」プロジェクト（新規）



155 (皆 増)

両極にみえる「図書館」と「スポーツ施設」がコラボレーションによるアプローチを行うことで、新たな利用者層を発掘し、両施設の利用拡大を図る

16. えどがわアートプロジェクト（新規）



495 (皆 増)

区公共施設に展示されているような美術作品を調査・整理して、インターネット上で公開し、作品を閲覧できるようにする。今後は駅前広場、公園、親水緑道など、屋外に設置されている美術作品や区民所有の美術作品も調査し、区民が気軽に美術作品を鑑賞できる、歩いて巡れる機会を創出する

17. 真夏の超（スーパー）文化フェス（新規）



4,958 (皆 増)

令和2年7月20日に日本の伝統文化を継承する文化団体と10代の若者による文化交流・発信イベントを開催

内容：伝統芸能や合唱の披露、茶道・華道・書道の体験、中高校生によるダンス、バンド演奏等のパフォーマンス披露

18. ひらい圓蔵亭の活用（拡充）

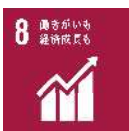


13,852 (9,085)

開館日数を増やしたり部屋の貸出を実施する等、利用しやすい体制を構築

(1)開館日：火曜日～日曜日（月曜休館）

(2)一般貸出：平日に1階を落語や大衆芸能に貸出



8 働きがいも 経済成長も

包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する

1. 商店街エナジーPLUS（新規）



1,408 (皆 増)

中小企業診断士及び区職員が区内全商店会を訪問し各商店街ごとの課題を把握して、今後の振興策検討のための基礎情報として活用

商店会数：77商店会（2,502店舗）

2. 大規模展示会共同出展（新規）



10,217 (皆 増)

区内ものづくり企業の技術力紹介と販路拡大を図るため、ビジネスマッチングを目的とした大規模展示会に区内中小企業と共同出展

出展企業：8社程度を公募

3. 創業促進支援（新規）



2,589 (皆 増)

創業間もない事業者を対象に事業活動経費の一部を助成

(1)助成額：対象経費の1/2・限度額 5万円/月

(2)対象経費：事務所賃貸料等（最大2年間まで）

4. 企業カルテフォーラム開催（新規）



144 (皆 増)

企業カルテ策定支援開始から3年目を迎え、取組み効果などを策定事業者や経営診断員等が紹介して更なる取組みを推進

対象：区内中小企業者、信用金庫営業担当者

5. S D G s 活動企業
支援融資（新規）



10,122 (皆 増)

S D G s の達成に向けた活動を宣言する企業に対して、あっせん融資の実施、
利子補給・信用保証料を補助

- (1) 限度額：2,500万円（据置期間1年 返済8年以内）
- (2) 利子補給：1.5%（本人負担0.5%）
- (3) 信用保証料：全額補助

6. 販路拡大支援（拡充）



9,100 (8,300)

自社製品や技術力を広く紹介し販路の拡大機会を支援するため、新たに
動画作成経費等を助成対象に追加

助成金額：対象経費の1/2・上限 20万円

7. 新製品開発・産学連携研究費等助成（拡充）



18,457 (14,457)

災害時の事業継続と企業間取引における信用力向上を支援するため、新たに
B C P 策定経費を助成対象に追加

助成金額：B C P 策定経費の1/2・上限 20万円

8. 公設試験研究機関等利用促進（拡充）



1,500 (1,000)

公設の研究機関や大学を助成対象に追加し、区内ものづくり産業の製品開発や
技術開発力向上を促進

助成金額：対象経費の1/2・上限 10万円

9. 生産性向上促進（拡充）



6,335 (4,122)

I o T 等の導入に関する助成事業の対象業種を拡大するとともに、新たに
フォーラムを開催し、I o T 等の活用や企業間連携を促進

助成金額：対象経費の2/3・上限 200万円

10. ひきこもり支援（新規）



ひきこもり状態にある方々への支援の仕組みや今後の具体的な施策を策定

11. 障害者就労支援センター相談事業（拡充）



194,521 (160,436)

計画相談支援事業所を開設し、増加する相談や就労移行支援事業に対応

12. 保護者ニーズに合わせた保育ママ制度（拡充）



461,091 (442,533)

延長保育を実施するとともに保育ママの処遇を改善

保育ママ数	受託児数
176人	325人

(1)延長保育：7：30～8：30、17：00～19：00

(2)多子保育補助の改定

13. 住民税・軽自動車税のクレジットカード払い、LINE Pay払いへの対応（新規）



1,328 (皆 増)

納税者の利便性向上のため、金融機関等に行かなくても納付できるサービスを開始

(1)クレジットカード払い：利用金額上限30万円

収納手数料 66円/件（区負担）

決済手数料（利用者負担）

納付金額	～5,000円	5,001円～10,000円	10,001円～20,000円	20,001円～30,000円
手数料	27円	82円	165円	275円

以降、納付金額が10,000円増えるごとに110円加算

(2)LINE Pay払い：利用金額上限30万円

収納手数料 66円/件（区負担）

14. 住民税・軽自動車税のキャッシュカードによる口座振替登録（新規）



870 (皆 増)

口座振替登録端末を導入して、手続きをその場で行うことにより区民の負担を軽減

(1)端末購入：5台

(2)登録手数料：9.9円/件

15. 諸証明手数料のキャッシュレス決済導入（新規）



924 (皆 増)

葛西事務所の住基・戸籍関係の諸証明手数料収納に試験的に導入し、処理時間短縮効果などを検証

対象となる電子マネー：交通系・流通系（ワンタッチ決済）

16. AI-OCRの活用（新規）

1,320 (皆 増)

AIを活用して手書き文字や印刷文字を読み取り、デジタルデータに置換
1枚あたりの平均3分の手入力時間が、0.03分に短縮

17. 新庁舎建設に伴う執務環境調査（拡充）



24,978 (皆 増)

新庁舎における区民の動線や利便性に配慮した窓口レイアウト、効率的な床面積の検証など、専門的な知見を踏まえて分析するとともに、竣工時における最先端の執務環境のあり様を明らかにする

分析内容：窓口・執務レイアウト、文書量、会議室、庁用車など

18. 塩沢江戸川荘の温泉浴場地盤調査（新規）



500 (皆 増)

新たな魅力を創出するため、建設予定地の地質・地盤調査を実施



9 産業と技術革新の基盤をつくろう

強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る

1．区民課窓口へ受付予約システム導入（新規）



3,149 (皆 増)

パソコン、スマートフォンから事前予約や混雑状況の確認ができるシステムを導入
運用開始：令和2年6月

2．公用車両へのドライブレコーダー導入（新規）



3,454 (皆 増)

清掃車両等にドライブレコーダーを装備し、道路や街路樹などの状況の確認と迅速な対応が図れるようA Iの活用を研究



10 人や国の不平等をなくそう

各国内及び各国間の不平等を是正する

1. 地域共生社会の推進（新規）



年齢、性別、性自認や性的指向、障害の有無、国籍、文化的背景などにかかわらず「誰もが安心して自分らしく暮らせるまち」の実現に向けた取組みを展開

2. 人権・男女共同参画推進センター（新規）



7,512 (皆 増)

人権啓発に関する事業を統合して新たにセンターを設置し、区民に分かりやすい効果的な事業を展開

- (1)人権啓発に係る方針等の検討、男女共同参画推進計画改定
 - (2)男女共同参画、その他の人権諸課題や平和に関する啓発など
 - (3)人権擁護委員、法務局、東京都、人権団体等との連絡・調整
- 令和2年4月 現 子ども家庭支援センターに開設

3. 手話の普及啓発（拡充）



19,513 (18,703)

手話の理解促進や普及啓発を推進していくために小学生向けリーフレット等を作成・配付

4. 東京パラリンピック22競技 “できる”宣言！（新規）



13,317 (皆 増)

区内でパラリンピック22競技ができる環境を整備

- (1)競技経験者や競技団体の練習場所 22 競技
- (2)初心者向け教室の実施 12 競技

5. オランダクラブ Be Creative! (拡充)



2,367 (763)

現在、「総合体育館」に設置されている、障害者が安定的・継続的にスポーツできる複合型地域スポーツクラブ「オランダクラブ」を、「スポーツセンター」にも開設するとともに、各種スポーツプログラムを充実させ、広く周知
種目：バスケットボール、水泳、体操、ボッチャなど

6. えどがわスポーツコンシェルジュ (拡充)



2,230 (皆 増)

障害者のスポーツに関する相談機能を強化するとともに、誰もがスポーツに関する情報を簡単に検索できるスポーツマッチングシステムを構築

7. スペシャルヒーローズ (新規)



511 (皆 増)

障害のある子どもたちのスポーツ参加を促進するため、メダリストとの交流機会の創出や啓発冊子を作成

8. アクティブKIDSスポーツクラブ (新規)



871 (皆 増)

障害のある未就学児を対象とした軽運動プログラムを開催
(1)場所：鹿本育成室・葛西育成室
(2)内容：24回/年 1回あたり20人

9. 江戸川区長杯ボッチャ交流大会 (拡充)



220 (皆 増)

ユニバーサルスポーツであるボッチャの普及を図るため、誰もが参加できる大会として開催
(1)日時：令和2年11月23日(祝)
(2)会場：総合体育館

10. 区民大会「障害者部門」開催（拡充）



1,368 (皆 増)

障害者が日頃の練習成果を発揮する場として区民大会を実施

- (1)バスケットボール：スポーツセンター
- (2)陸上競技：陸上競技場
- (3)サッカー：水辺のスポーツガーデン



11 住み続けられるまちづくりを

包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する

1. 地区防災計画書策定支援（新規）



564 (皆 増)

各地域の防災力向上を図るため、防災士を派遣して地区防災計画の策定を支援

- (1) モデル地区：3 地区選定
- (2) 計画内容：予防対策、防災活動（自助・共助）、訓練（実践と検証）

2. 避難所マンホールトイレの整備設計（新規）



11,000 (皆 増)

避難所となる小中学校にマンホールトイレを整備するための基本計画・実施設計

- (1) 整備計画：令和3年度以降10校ずつ整備
- (2) 設置数：女性用4基・男性用2基・小便器1基

3. マンション管理状況調査（拡充）

237 (皆 増)

マンション管理士による管理状況の調査を実施
マンションの適正な管理の促進に関する都条例に基づく届出の義務化

4. 空き家の活用促進（拡充）



19,695 (2)

区内の空き家の実態調査・所有者意向調査を実施するとともに公益的な目的などで使用する際には改修工事経費を助成

- (1) 空き家数：2,200件
- (2) 改修工事助成：対象経費の1/2 上限 1,000千円

5. 精神障害者の住まい確保（拡充）



13,971 (9,314)

居住支援事業を拡大し、不動産事業者等の不安を解消

- (1) 家主不動産SOS：困りごと対応窓口
- (2) 保証会社契約サポート：緊急連絡先対応

6. シェアサイクル（新規）



区のレンタサイクル事業に併せ、民間運営のコミュニティサイクル事業を活用し
利便性を向上

(1)ステーション設置：区施設 16か所・民間施設 61か所

区施設については行政財産使用料 1,320千円/年

(2)利用方法：ICカード・スマートフォン（70円/15分、上限1,000円/12時間）

7. 細街路拡幅整備（拡充）



11,900 (1,071)

建築基準法第42条第2項の道路について、公共性の高い私道の現況測量調査を実施し、
細街路の拡幅整備を推進

(1)対象地区：地区計画策定地区および予定地区

(2)対象路線：40路線 延長 2,408m

8. 道路情報の公開（新規）

4,653 (皆増)

道路台帳や管理区域図等の道路情報を区のホームページで公開

9. 姉妹都市等との交流（拡充）



25,057 (15,022)

区民文化の発展向上に資するため、姉妹都市・友好都市のほか、新たな都市との
交流を推進



12 つくる責任 つかう責任

持続可能な生産消費形態を確保する

1. 短期大学とのコラボ料理教室（新規）



96 (皆 増)

短大生を講師に迎え、中・高校生を対象とした「食べきりレシピ」による料理教室を開催

2. 区内公立中学校の制服等リユース（新規）



P T A等による中学校での制服や体操服、靴等の譲渡の取組みを支援

3. 行事来場者数にビッグデータ活用（拡充）



3,850 (皆 増)

区民まつりや花火大会において、ビッグデータを活用し来場者数を調査
(1)区民まつり：会場の半径500m内に一定時間滞在した人数を調査
(2)花火大会：打ち揚げ会場周辺エリア内を500mメッシュ単位で調査



15 陸の豊かさも守ろう

陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する

1. 校舎木造化実施検討（新規）      9,790 (皆 増)

温かみと潤いのある学習空間を創るとともに木材の利用促進にも貢献できる校舎の木造化を検討

検討内容：構法、法規制、施工実績、建設コスト、改築工程

2. 緑化運動50周年（新規）  1,217 (皆 増)

「ゆたかな心 地にみどり」を合言葉に進めてきた50年を振り返り、未来に向けた更なる発展を図るための事業を実施

- (1) 記念イベント
- (2) シンポジウム（環境フェアと同時開催）
- (3) 緑化運動マスコットキャラクターによるPR

16 平和と公正をすべての人に

持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する

1. 児童相談所の開設（新規）



4,695,855 (1,474,099)

令和2年4月に児童相談所を開設（一時保護所を併設）

職員数：150人（児童福祉司 42人・児童心理司 21人・児童指導員 33人）

- (1) 指揮系統の一元化：子ども家庭支援センターと児童相談所を集約
- (2) 支援対応の一元化：地域住民や関係団体と連携を強化
- (3) 窓口の一元化：児童に関するあらゆる相談の総合窓口

2. 防犯カメラの維持管理支援（新規）



1,994 (皆 増)

防犯力を維持するため、地域の街頭防犯カメラの修繕費を補助

負担率：東京都 3/6 区 2/6 設置団体 1/6

3. マイナンバーカードの普及促進（拡充）



168,798 (皆 増)

交付枚数の多い葛西・区民課にマイナンバーカード専用窓口を開設

4. 特定個人情報管理状況監査の委託（新規）



4,554 (皆 増)

特定個人情報（マイナンバー）の管理状況に係る監査を第三者に委託

- (1) 委託内容：毎年度6～7事務を対象に監査及び改善状況の確認・助言
- (2) 対象事務：36事務（5年ごとの監査）

5 . ごみ分別案内チャットボットの導入 (新規)



2,677 (皆 増)

24時間365日いつでも区民からの問合せに対し、A I が回答
運用開始：令和2年11月

6 . 児童手当業務のチャットボット導入 (新規)



715 (皆 増)

A I を活用したチャットボットを導入し、児童手当に関する問合せに
24時間365日対応

17 パートナーシップで目標を達成しよう

持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

1. 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

(1) 聖火リレー (新規)



24,639 (皆 増)

オリンピック : 令和2年7月20日(月) ミニセレブレーション、沿道警備等
パラリンピック : 令和2年8月22日(土) セレブレーション、沿道警備等

(2) シティドレッシング (新規)



31,413 (皆 増)

公共施設等の壁面等装飾・のぼり旗・懸垂幕・横断幕等

(3) コミュニティライブサイト (新規)



119,232 (皆 増)

オリンピック : 令和2年7月26日(日)~27日(月) 葛西臨海公園
競技中継、おもてなしイベント等
パラリンピック : 令和2年8月29日(土)~30日(日) 総合体育館
競技中継、パラリンピック22競技体験等

(4) パブリックビューイング (新規)



5,755 (皆 増)

区ゆかりの選手の出場時に実施。また、タワーホール船堀や篠崎文化プラザ等で競技中継を放映

(5) 競技観戦 (新規)



3,743 (皆 増)

区民が競技会場で観戦する機会を創出

(6) えどがわパラリンピックムーブメント(新規)



10,002 (皆 増)

パラスポーツの普及・啓発を、スポーツ・文化・教育等の幅広い分野で展開

(7) 東京2020大会江戸川区ガイドBOOK(新規)



6,669 (皆 増)

日本語・英語・中国語・韓国語版を作成し、区内小中学校全児童・生徒に
配付するほか、区内各駅やイベント会場等で配付

(8) 東京2020大会記録冊子(新規)



8,800 (皆 増)

区の取組みを記録した冊子を作成し、小中学校や図書館等に配付

(9) 江戸川区独自ボランティア(拡充)



5,311 (1,022)

区主催イベント運営補助や清掃活動等を実践(450人)

2. 魅力づくりに向けた区民との協働(新規)



39,875 (皆 増)

「江戸川区ブランド」の区民との協働による構築と発信

(1) 区民参加型ワークショップ等によるブランドの構築

(2) 「江戸川区ブランド」を反映したプロモーションツールの制作と区内外への
戦略的発信

3. 環境をよくする運動(拡充)



14,349 (13,325)

拾ったごみの量と質で順位を競う「スポーツごみ拾い大会」を開催し、環境問題への
理解促進と美化活動を推進

4. 子ども会の活性化（拡充）



11,982 (8,989)

調査結果に基づき、イベントの実施やPRを強化することで、地域力の
基盤となる子ども会を活性化

令和2年度 子ども会計画数 105団体

5. ラグビー LEGACYプロジェクト（新規）



773 (皆 増)

トップリーグチーム等と連携した試合観戦や体験機会を創出

(1)陸上競技場での公式戦（ホームゲーム）の開催

(2)ワールドカップ出場選手ほかによる体験教室

6. どすこい！相撲を楽しもうプロジェクト（新規）



555 (皆 増)

相撲の楽しさを次世代に伝えていくため、江戸川区相撲連盟や区内相撲部屋と
連携し、新たな大会や教室を開催

7. カヌーの振興（拡充）



57,117 (46,381)

各種カヌー教室を安定的に開催するとともに、新左近川親水公園カヌー場の更なる
利用者増を目指し、カヌーポロ場の艇庫新設、多目的カヌー場へのスタンドアップ
パドルボートを導入、外国語版リーフレットの作成など、サービスの向上を図る

8. 広報えどがわのリニューアル（拡充）

168,520 (178,898)

まちの話題を取り上げるなど身近な情報を魅力的に発信するとともに、
手に取りやすくなるようなA4版冊子に変更

リニューアル時期：令和2年10月1日号から